

私の願い

岩手県立昭和中学校 三年 大村 幸希

私はお米が大好きです。お米は人を幸せに

する力があると思います。そして、食欲を引き出

してくれるのです。

今年の春、私は風邪をひいて約一週間、

半分お食事をとるしかできませんでした。今

では、食べることは当たり前で、食事から

お米はどのように考えるのかほとんどは、お米

にはどのような日がありますか。

しかし、そんな時母親が、

「お米は食べるんじやないか、お米は」

と言った。お米を持った。正直私は

お米が大好きです。(お米がさらに食欲無

くなるんじやないか、お米は、お米は、

お米は、お米は、お米は、お米は、お米は、

お米は、お米は、お米は、お米は、お米は、

お米は、お米は、お米は、お米は、お米は、

一口お米は、瞬間、何も考えず、お米は、

言葉、お米は、お米は、お米は、お米は、お米は、

おしいし、いもあつた。たんた。そう気がかかせなく
れた。
それから数日後、普通のお米が食べられるく
らい体調が回復し、一週間おりに家族と食事
をレレ。普段はみんな予定が合わず、家族全
員で食卓を囲むとはほとんどない。一人で
食べるほうが多いと思う。だから、家族
と食べられることが本当にうれしかった。家族
と食べられることは、いづれも百倍おしく感じ
た。(ニんぱおしいか。た。け。そう思ううく
ら、最高のご飯だ。
元気になつた。私にと、このお米は再び大好
まはもあつた。一月三食のうち二食は必
ずお米を食べたい。しかも、麺類も好きだ。か
お米は、ダントツ一位だ。特に炊きたてのふ
くら毛子毛子といるお米は何杯でも食べられ
る気分になる。私の家族もお米が大好きだ。
私の家には、ふりかけのりなどかたささん
ある。
「ニんぱおしいし、いもあつた。たんた。そう気がかかせなく
れた。」

出子。私にと、今年の春の出来事は一生志
 出子にとの進まじい思いに出る。その
 してある時、おかしな感じがする。
 二、飯が食べられなくなる。とあり、かた
 ると、かたがた。と、これだけ、食品ロス
 減少。一歩を踏み出す。と、いつか、と思
 世界的な食糧難は、ここから始まる。と、
 出る。と、これに止める。と、かたがた、
 生きて、いる。私たちが、これだけ、な
 起まる。かたがた、かたがた、少し、でも、世
 の中、かたがた、な。と、思う。と、かた
 へ、残して、絶対、に、な。と、思う。と、
 これだけ、かたがた、と、思う。と、かた
 中、かたがた、かたがた、食糧難の国に、
 とう、に、なる。かたがた、と、信じて、
 私、は、実行、し、て、いる。と、
 二、飯、は、生、き、る、た、め、に、必、ず、必、要、な、も、の、を、
 二、か、た、が、た、に、私、は、自、分、に、進、ま、す、と、は、一、つ、で、
 も、な、く、実行、し、て、世界、中、で、二、飯、を、通、し、て、災、難、が、
 出、か、る、と、思、う。と、